

# 伊藤 ゆきひろの ちょこっとタイム



後援会便り <No.111号> 2020年 6月1日 発行

## ごあいさつ

雨の季節が近づき、大輪の紫陽花を予感させる薄緑の小花が準備万端整いました。

さて、この春を傷め尽くしてコロナ禍が列島を駆け抜け、去る25日ようやく緊急事態宣言が全面解除されました。

学校や経済活動の再開は、これまでにない喜びや期待を感じさせてくれますが、第2波への不安は払拭できず、今後も一人一人が油断なく、この災禍を封じ込めて行くことが肝要です。

トヨタ自動車の傘下・豊田合成は、菌やウイルスを殺菌する深紫外線LEDの量産に乗り出す方針を固めました。新型コロナウイルスにも効力が有るとされる深紫外線は、殺菌力と耐久性が高いことが特徴で、照明に続く次世代LEDの普及が待たれます。

本市も、5月臨時会で生活を守る、総額22億円の補正予算を投入しました。その一方、今後大幅税収減を覚悟しなければならず、これまでの備蓄を活かしつつ、各種事業を精査しながら内容の充実を図り市民サービス維持に努め経済再生を目指す方針です。

世界中を震撼させた逆境ですが、団結して立ち向かうことの大切さを、改めて実感した春と言えます。



刈谷市議会議員

### 【後援会事務所】

刈谷市一里山町金山100番地  
(トヨタ車体労働組合内)

Tel 0566-36-3870

Fax 0566-36-6272

E-mail itou@bwcom.or.jp

HPアドレス http://y110.jimdo.com



## 歳時記

6月 1日 (月) 衣替え	初夏の風に翻る新緑が、段々色濃くなりなりました。外出規制も徐々に解除されるこの頃、三密を避ける必要性はコロナ禍の中、自然に根付き始めました。
4日 (木) 歯の衛生週間 (→10日)	
5日 (金) 芒種	
10日 (水) 入梅	
21日 (日) 夏至・父の日	潮干狩りや山菜採りなど、アウトドアライフを楽しむ工夫も、今ならでは。
28日 (日) 貿易記念日	

# 伊藤ゆきひろの ちょこっと情報 !!



## 刈谷 良いトコ ♪



のどかな住宅街に囲まれて整備された畑地には、トウモロコシやトマトがすくすくと…線路沿いの実りは、車窓からも見られます。さて、ここはどこでしょう？



5/1発行の<No.110>の答えは、小垣江町JA産直店舗の東側、広々とした農地の一角にある市民菜園でした。色とりどりの花々や春夏野菜と、園芸家達の笑顔が誇らし気です。

## “学校”への招待☆ (Chapter3)

中世、ヨーロッパの殆どを支配下に置いたフランク王国のカルル大帝が神聖ローマ皇帝に就くと、産業振興・教会刷新・学芸振興を図りローマ文化の復興・ラテン語の公用語化により帝国の文化的統一が図られ、11~12世紀には十字軍遠征の結果 東方からもたらされた都市の経済発展を背景として、ヨーロッパで初めての大学が成立。その頃から階級身分別の教育が始まり、騎士や貴族は武芸や文筆・宮廷のしきたりを、庶民は都市学校や修道院等で読み書きを学びました。

15~17世紀、活版印刷・望遠鏡・顕微鏡・蒸気機関等の発明や新大陸の発見等、近代科学を探究する学問研究の方法は、後世に大きな影響を及ぼしています。

18世紀、経済発展の目覚ましいイギリスでは貴族の子弟教育として、グランドツアーが流行。1年目は当時ヨーロッパで共通語のフランス語を学び、2年目はイタリアで美術・骨董の鑑識眼を養い、その後はヨーロッパ中を遊学します。年若い貴公子には家臣・学者・召使が同行し大名行列の様相。親の負担は莫大でした。

それに引きかえ、女子教育は20世紀になるまで殆ど家庭内で行われ、女性家庭教師により、教養教育の他 ピアノ・ダンス・刺繍・絵画などが教えられました。

## 6月の行事予定

- 6月 5日 (金) 衣浦東部広域連合消防局 議会運営委員会
- 10日 (水) ~12日 (金) 6月定例議会 本会議
- 16日 (火) ~19日 (金) 6月定例議会 各常任委員会
- 25日 (木) 予算審査特別委員会・議会運営委員会
- 26日 (金) 6月定例議会 本会議
- 29日 (月) 衣浦東部広域連合消防局 臨時議会

“まじめに  
コツコツ、  
即行動”  
頑張ります !!



# 5月のフットワーク

## 令和2年5月 刈谷市議会 臨時会報告

今回の臨時議会は、新型コロナウイルス感染症にともなう、緊急対策支援の補正予算を中心とした議案審議が行われました。 会期は5月13日（1日間）

5月臨時議会 議案等 審議結果	報告案件	承認案件	単行議案	条例議案	議員提出議案	予算議案
	1件	1件	1件	4件	1件	4件
	—	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決

### ▶ 1) 主な議案内容(抜粋) 予算議案以外

- 承認案件… 国の特別定額給付金に係る経費の予算措置をする専決処分（全額国庫補助金）
- 条例議案… ・新型コロナウイルス感染症に係る介護保険料および国民健康保険料の減免に関する条例の一部改正  
・国民健康保険の被保険者が新型コロナウイルスに感染した場合、傷病手当金を支給する条例の一部改正 等
- 議員提出議案… 国に「新型コロナウイルス感染症の対策強化を求める意見書」を上程

### ▶ 2) 令和2年度(5月)補正予算

(単位:百万円)

会計名	補正前	補正額	補正後予算
一般会計	76,339	2,203	78,542
特別会計	24,014	1	24,015
企業会計	9,651	0	9,651
合計	110,004	2,204	112,208

(単位:百万円)

予算の目的	予算額
感染拡大防止の予算	55
市民の生活を守る予算	847
事業継続と経済活動回復の予算	965
子どもたちの学習環境の整備予算	337
計	2,204

### 【補正予算の主な事業内容】

感染拡大防止の予算	障害福祉施設・介護施設・医療機関等に、感染防止に係る経費および備品購入の費用を補助。 避難所の災害備蓄倉庫に衛生物品の保有を拡充。
市民の生活を守る予算	国民健康保険の被保険者が新型コロナウイルスに感染した場合、傷病手当金を支給。 国の子育て世帯向けの臨時特別給付金（1万円/人）に加え、市独自で更に1万円/人の給付金を上乗せ補助。
事業継続と経済活動回復の予算	国の雇用調整助成金の支給を受けた事業所に、休業手当の上乗せと国への申請経費の一部を補助。 中小企業が円滑に資金調達できるよう、信用保証料の補助率および補助限度額を拡充。 県の休業要請に応じた事業者に対し協力金を交付（県25万円＋市25万円） 感染収束後、プレミアム商品券のプレミアム分および発行に要する経費を補助。
子どもたちの学習環境の整備予算	学校の臨時休校中、児童生徒からの相談を受け易いよう、学校に携帯電話を設置（150台） 小中学校のICT教育環境を拡充するため1人1台の学習タブレット端末をリース。（小学校8,938台 中学校4,183台 計13,121台）

## 新型コロナウイルス感染拡大による 我が会派の要望を紹介します。

私が属する市民クラブ会派は、新型コロナウイルス感染症の対応について市議会の対策支援本部を通し、行政当局に以下の内容を参考要望として提出しました。（抜粋の掲載）

### ●1回目の要望（4月20日 提出）

#### 1) 感染拡大を抑止するための施策について

- 市民の不安払拭と適切な行動を促すことが必要であり、高齢者や障がい者、外国人等にも配慮した分かり易い情報を積極的に発信すること。
- クラスター感染へのリスクマネジメントの強化が必要、各種施設の利用基準を明確に示し、3密回避の徹底と衛生物資の供給支援を早急に進めること。 等

#### 2) 事業継続・生活支援への施策について

- 現状の助成制度や資金繰り支援などが十分活用されるよう、各種助成制度を分かり易く広報すること。また、市役所にワンストップの相談窓口を開設すること。
- 事業継続・雇用確保・生活支援に向けた市独自の更なる助成制度の拡充・拡大が必要、市独自の店舗家賃補助や納税猶予拡大等の検討を早急に進めること。 等

#### 3) 医療機関・福祉施設等への支援施策について

- 医療や介護施設の崩壊を避けるため、医師や看護師・介護士への助成や衛生物品の支援、感染者受け入れ体制の構築を早急に検討のこと。
- マスクや消毒液確保が問題となっており市の独自調達が必要、市が直接購入し各施設へ無償配布することを検討のこと。 等

#### 4) 事態収束を見据えた施策について

- 地域経済のV字回復に繋がる大型消費喚起策を講じる必要がある。プレミアム商品券補助事業では一部の店舗等に留まらないこと。
- 学校の休校によって学習遅れが懸念されており、ギガスクール構想の計画を前倒しし、一人一台の早期タブレット導入を図ること。 等

### ●2回目の要望（5月22日 提出）

#### 1) 追加支援の施策について

- 市民生活や市内事業者の実態把握に努め、不足と思われる支援は早急に講じる必要がある。国の事業者向けの家賃補助では市独自の上乗せ助成を実施すること。
- プレミアム商品券補助事業は、影響の大きな事業者が幅広く恩恵が受けられ、地域経済の回復効果が顕著となる事業にすること。
- 経済的理由で退学を避ける学生支援が必要、国の『学生支援緊急給付金』では十分でなく、市独自の応援補助を早急に検討すること。 等

#### 2) 第2波・第3波を見据えた施策について

- PCR検査、感染者病室、軽症者受け入れ施設の確保等の態勢の構築や、オンライン診療への経費補助による院内感染防止も検討すること。
- 市役所業務全体で、テレビ会議、テレワーク、RPAも含め、ICT活用推進事業の計画を急ぎ、分散可能な業務体制への取り組みを加速させること。
- 大規模災害時、避難所における感染者または感染が疑われる患者の隔離スペース確保および運用マニュアルの整備を急ぐこと。 等

#### 3) 新しい生活習慣に向けた施策について

- 市内事業者に対し、今後の感染予防に資する設備や施設の改善等を促す取り組みを積極的に進めること。
- 緊急事態によって働き方が大きく変化し、これからの日常も変化していくことが想定されるため、今後の刈谷市のまちづくりの方向性の検証を検討すること。 等